



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション 上場取引所 東  
コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 池原 賢二 TEL 03-3777-5101  
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,688	4.8	675	52.7	706	42.0	493	40.2
2023年3月期第1四半期	3,521	25.0	442	7.1	497	14.3	351	14.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 778百万円 (33.4%) 2023年3月期第1四半期 584百万円 (88.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	206.13	-
2023年3月期第1四半期	146.97	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	18,704	14,321	75.0
2023年3月期	18,059	13,743	74.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,035百万円 2023年3月期 13,460百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	46.00	-	84.00	130.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	46.00	-	84.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,890	△4.0	980	△9.2	980	△11.4	680	△13.8	284.04
通期	13,400	△2.3	1,800	△3.9	1,850	△11.7	1,300	△13.0	543.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	2,400,000株	2023年3月期	2,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	6,009株	2023年3月期	6,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	2,393,991株	2023年3月期1Q	2,394,064株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、住宅投資などの大幅なマイナス成長が全体の成長率を押し下げたものの、実質GDPのプラス成長は続いており、個人消費は大幅に伸びを加速するなど、表面的な成長率が示すよりも実体経済が堅調となる推移となりました。

欧州においては、高インフレと高金利が成長の重しとなり、内需が伸び悩んだほか輸出も冴えない状況で、小幅ではありますが実質GDPはマイナス成長となりました。

中国をはじめとする新興国経済は、中国においては、昨年のゼロコロナ政策の停止を受けて景気は回復し始めましたが、4月以降は回復の勢いが鈍り、景気は鈍化傾向にありました。

一方、日本経済においては、鉱工業生産は、供給制約や海外経済減速に伴う輸出の低迷を受けた弱い動きから持ち直してきており、個人消費は、対面型サービスを中心に回復傾向、また、設備投資も高水準の企業収益を背景に好調を維持しているなど、景気は緩やかな回復の動きとなりました。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門の売上は、環境改善機器でありますフロンガス交換機を中心に好調な推移となり、また、インダストリアル部門では、当社の主力製品でありますダイアフラムポンプの売上は海外を中心に好調に推移しましたが、一般設備機器の売上低迷などにより低調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は3,688百万円（前年同期比167百万円、4.8%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は965百万円（前年同期比158百万円、19.7%増）、インダストリアル部門は2,291百万円（前年同期比△39百万円、1.7%減）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は431百万円（前年同期比48百万円、12.6%増）となりました。

利益面では、売上総利益は1,658百万円（前年同期比278百万円、20.2%増）となり、営業利益は675百万円（前年同期比233百万円、52.7%増）、経常利益は706百万円（前年同期比209百万円、42.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は493百万円（前年同期比141百万円、40.2%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,634百万円（前年同期比132百万円、8.8%増）、営業利益は357百万円（前年同期比144百万円、68.1%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,423百万円（前年同期比109百万円、8.3%増）、営業利益は191百万円（前年同期比△21百万円、10.1%減）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は363百万円（前年同期比54百万円、17.7%増）、営業利益は48百万円（前年同期比32百万円、215.5%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は180百万円（前年同期比△147百万円、45.0%減）、営業利益は14百万円（前年同期比△19百万円、58.6%減）となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は85百万円（前年同期比18百万円、27.7%増）、営業利益は21百万円（前年同期比8百万円、62.8%増）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,211百万円（前年同期比86百万円、4.1%増）で、その割合は59.9%（前年同期60.3%、0.4ポイント減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は18,704百万円となり、前連結会計年度末に比べ644百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品の増加(302百万円)、現金及び預金の増加(172百万円)、仕掛品の増加(101百万円)等によるものであります。

負債合計は4,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(234百万円)、賞与引当金の減少(△124百万円)、未払法人税等の減少(△33百万円)等によるものであります。

純資産合計は14,321百万円となり、前連結会計年度末に比べ577百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(292百万円)、為替換算調整勘定の増加(268百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は4,703百万円となり、前連結会計年度末に比べ172百万円の増加となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは451百万円の純収入(前年同期は350百万円の純収入)となりました。これは主に棚卸資産の増加322百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益706百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは70百万円の純支出(前年同期は65百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による66百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは294百万円の純支出(前年同期は177百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による83百万円、配当金の支払による187百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第1四半期において、為替環境が当初予想よりも円安で推移したこと、また、売上も社の主力製品でありますダイアフラムポンプが海外を中心に好調に推移し、環境改善機器でありますフロンガス交換機等も計画に比べて好調に推移したこと等により、売上が当初予想を上回ることが見込まれ、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益ともに当初予想を上回る見込みとなりましたので、第2四半期(累計)連結業績予想を修正いたしました。また、通期の連結業績予想につきましても、今後の市況動向や為替相場の先行き等につきましては不透明感が拭えない状況ではありますが、第2四半期(累計)連結業績予想の修正に伴い修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2023年8月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,530,911	4,703,529
受取手形、売掛金及び契約資産	1,761,273	1,808,864
電子記録債権	265,067	294,847
商品及び製品	2,289,824	2,592,729
仕掛品	574,555	676,115
原材料及び貯蔵品	711,721	772,442
その他	270,537	194,280
貸倒引当金	△777	△777
流動資産合計	10,403,114	11,042,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,076,126	5,055,486
土地	1,207,399	1,217,718
建設仮勘定	90,047	125,851
その他(純額)	518,101	505,924
有形固定資産合計	6,891,675	6,904,981
無形固定資産	209,324	221,108
投資その他の資産	555,273	536,236
固定資産合計	7,656,273	7,662,326
資産合計	18,059,387	18,704,357
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,709	1,512,933
短期借入金	118,773	100,000
1年内返済予定の長期借入金	333,376	333,376
未払法人税等	195,039	161,523
返金負債	9,012	9,416
製品保証引当金	13,790	14,154
賞与引当金	188,600	64,150
未払費用	238,457	279,537
その他	202,199	261,872
流動負債合計	2,577,959	2,736,964
固定負債		
長期借入金	1,223,002	1,139,658
繰延税金負債	171,314	171,314
退職給付に係る負債	199,159	196,522
役員退職慰労引当金	51,099	51,499
資産除去債務	15,471	15,471
長期未払金	30,020	30,020
その他	47,660	41,451
固定負債合計	1,737,726	1,645,936
負債合計	4,315,685	4,382,900

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	12,261,168	12,553,539
自己株式	△7,394	△7,394
株主資本合計	12,911,961	13,204,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,073	67,259
為替換算調整勘定	496,151	764,363
その他の包括利益累計額合計	548,224	831,622
非支配株主持分	283,515	285,501
純資産合計	13,743,702	14,321,456
負債純資産合計	18,059,387	18,704,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,521,413	3,688,822
売上原価	2,141,426	2,029,888
売上総利益	1,379,987	1,658,934
販売費及び一般管理費	937,545	983,224
営業利益	442,442	675,709
営業外収益		
受取利息	337	3,033
受取配当金	5,472	5,406
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	32,416	11,305
不動産賃貸料	7,414	7,604
その他	10,280	4,642
営業外収益合計	57,144	33,214
営業外費用		
支払利息	697	1,049
減価償却費	858	858
その他	225	183
営業外費用合計	1,782	2,091
経常利益	497,804	706,833
特別利益		
固定資産売却益	81	144
特別利益合計	81	144
特別損失		
固定資産処分損	399	59
特別損失合計	399	59
税金等調整前四半期純利益	497,486	706,918
法人税、住民税及び事業税	139,001	177,697
法人税等調整額	6,601	33,768
法人税等合計	145,603	211,466
四半期純利益	351,883	495,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	1,986
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,862	493,465



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	351,883	495,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,200	15,185
繰延ヘッジ損益	△18,119	—
為替換算調整勘定	257,468	268,211
その他の包括利益合計	232,149	283,397
四半期包括利益	584,033	778,849
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,011	776,863
非支配株主に係る四半期包括利益	21	1,986

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	497,486	706,918
減価償却費	121,734	118,782
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
固定資産売却損益(△は益)	318	△85
受取利息及び受取配当金	△5,809	△8,439
支払利息	697	1,049
売上債権の増減額(△は増加)	△189,721	△25,451
棚卸資産の増減額(△は増加)	14,092	△322,658
仕入債務の増減額(△は減少)	△114,011	185,964
その他	374,747	△44
小計	698,311	654,814
利息及び配当金の受取額	5,809	8,439
利息の支払額	△717	△1,044
法人税等の支払額	△353,368	△210,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,035	451,909
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△71,965	△66,596
有形固定資産の売却による収入	81	144
無形固定資産の取得による支出	—	△12,000
投資不動産の賃貸による収入	7,414	7,604
その他	△1,066	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,535	△70,785
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	80,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△80,000	△168,773
長期借入金の返済による支出	△43,501	△83,344
配当金の支払額	△126,830	△187,163
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	—
その他	△5,061	△5,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,411	△294,431
現金及び現金同等物に係る換算差額	56,553	85,926
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	163,642	172,618
現金及び現金同等物の期首残高	3,549,096	4,530,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,712,739	4,703,529

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	770,922	—	17,408	6,221	11,848	806,401
インダストリアル	391,788	1,314,177	291,437	291,536	42,617	2,331,557
その他	339,563	—	—	31,025	12,866	383,454
顧客との契約から生じる収益	1,502,274	1,314,177	308,846	328,782	67,332	3,521,413
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,502,274	1,314,177	308,846	328,782	67,332	3,521,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	922,221	23,193	3,655	—	—	949,069
計	2,424,495	1,337,370	312,502	328,782	67,332	4,470,483
営業費用	2,211,900	1,124,279	297,282	294,666	54,227	3,982,355
セグメント利益	212,595	213,091	15,219	34,116	13,104	488,128

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	488,128
セグメント間取引消去	59,772
棚卸資産の調整額	△105,457
四半期連結損益計算書の営業利益	442,442

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
オートモティブ	932,445	—	15,008	2,200	15,403	965,057
インダストリアル	319,721	1,423,784	348,606	146,942	52,901	2,291,955
その他	382,463	—	—	31,689	17,656	431,809
顧客との契約から生じる収益	1,634,630	1,423,784	363,615	180,832	85,960	3,688,822
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,634,630	1,423,784	363,615	180,832	85,960	3,688,822
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,048,489	55,221	6,861	3,123	—	1,113,696
計	2,683,119	1,479,005	370,477	183,956	85,960	4,802,519
営業費用	2,325,692	1,287,363	322,457	169,831	64,625	4,169,970
セグメント利益	357,427	191,642	48,020	14,125	21,335	632,549

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	632,549
セグメント間取引消去	56,350
棚卸資産の調整額	△13,190
四半期連結損益計算書の営業利益	675,709